

H28年度 長野市障害ふくしネット(協議会)情報

Vol.8

発行日：2016年11月2日

今年度の第8号のふくしネット情報です。11月に入り暖房が必要な季節になってきました。障害者週間特別企画の第1弾として、10月22日(土)にTOiGOにて「ふくしネットフェスタ2016」が開催されました。当日は天候にも恵まれ多くの方に来ていただき、障害理解・普及啓発につながるイベントになったのではないかと思います。また特別企画の第2弾として障害者差別解消法について学ぶ講演会を12月11日(日)に長野市若里市民文化ホールにて行われます。こちらにも大勢の方のご参加をお待ちしております。

ふくしネットフェスタ2016 を開催しました！

10月22日(土)に長野市生涯学習センター(TOiGO)にて『ふくしネットフェスタ2016～みんなでいきるふくしのまちづくり～』を開催しました。『ふくしネットフェスタ』は、長野市と長野市障害ふくしネット(協議会)が主催し、「もっと市民の方に障害についての理解が広がってほしい」、「障害のある人たちの生活をいろいろな人知ってほしい」といった普及啓発・理解促進が大きな目的となっています。昨年は、ステージ発表や事業所の製品販売、障害のある人が昼間通う事業所の説明会を行いました。今年は説明会の会場内に、障害のあるお子さんが放課後や休日に過ごす事業所のブースも新たに追加での開催となりました。



《長野市障害福祉課 鶴野課長の挨拶》

当日は少し肌寒い気温ではありましたが天候にも恵まれ、大勢の方にご来場いただきました。本当にありがとうございました。1階広場では当事者団体や福祉事業所による歌やダンスの発表、また事業所の製品(パン・野菜・焼きそばなど)の販売も盛況でした。長野県PRキャラクターである「アルクマ」も会場に駆けつけてくれて、一緒にダンスも！会場は大いに賑わいました。

ふくしネット
フェスタ2016を
開催します！



《当事者部会の堀内さんの開会宣言》

4階の通所施設説明会では、今年の新たな取り組みとして、障害のあるお子さんが放課後や休日に利用できる施設もブースに加わりました。会場の外では長野市障害者相談支援センターの相談員や長野圏域就業・生活支援センターの職員による相談コーナーもあり、相談後に会場に入り直接施設の説明を聞くという方や、当日来場者に配布した「通所施設ガイドブック2016」を手に取り説明を聞く方も多くみられました。




昨年度まではステージや販売、説明会を担当する専門部会が決まっていたのですが、今年度は実行委員会を設け、実行委員長が中心となり、実行委員それぞれが担当に分かれ企画・運営をおこないました。準備から片付けに至るまで本当にお疲れ様でした。

【実行委員の紹介】

◆実行委員長：宇野耕太郎(ひかり学園) ◆副実行委員長：鎌田直樹(希来里)・武田彩(Bakery CoCo) ◆実行委員(執行部)：中村匠吾(はなみずき)・内堀菜(長野りんどう会) ◆実行委員：瀧澤圭(水内荘)・酒井千尋(すまいる)・牧千紘(ひかり学園)・久保佑美香(森と木)・赤沢佑太(セルフィー平林)・原山晃平(ひかり学園)・市村英樹(当事者部会)・堀内宗喜(当事者部会)・坂口智教(ZERO)・田中秀夫(ZERO)・玉井徹(エコーンファミリー)・小林嵩光(市障害福祉課)・武井和久(市障害福祉課)・宮崎みどり(ケアマネ連絡会)・西川洋介(ケアマネ連絡会)・若林みどり(事務局)

部会・委員会など	10月の報告・今後の予定等	次回(11月)開催のご案内
こども部会	<p>【部会報告】開催日：10月25日(火) にじいろキッズらいふにて 「乳幼児期…就学までのフローチャート作成②」 *療育Co.より：放課後支援を考える会の報告。(まとめたものは次回配布予定) *グループに分かれて検討 ①医療との連携…情報共有のメリットが親に浸透していない・横の連携は始まったばかり。 ②保育との連携…加配の必要な子の把握・保育所等訪問を知らない園もある・口頭だけで本人の様子を伝えるのは難しい・3歳児健診は3歳6か月で行うため入園後になってしまう。 ③就学に向けてどう繋ぐか…就学相談で保護者から園、学校に相談するが親が理解しない場合がある・学校へ繋ぐときは長期休暇を見越して放課後の過ごし方についても検討をしたほうが良い・事業所が親の思いを聞くときがあるが、どこにどんな風に繋がらなければいけないかわからない。</p>	<p>開催予定日 11月22日(火)9:30～ にじいろキッズらいふにて 「学齢期：個別支援計画のあり方と相談員との連携について」</p>
しごと部会	<p>【部会報告】開催日：10月11日(火) ハーモニー桃の郷にて 「一般就労・職場定着について」 ①アンケート調査について：企業懇談会で活用できるよう成功・失敗の事例を検討していく。 ②事例発表：ななせ仲間園伊藤さんより。発達障害と統合失調症のある人が1年6か月の期間、移行支援を利用し就職した事例。支援者の思い込みで「就職は無理だろう」というのではなく様々な制度を活用しやってみないとわからないと周囲も思い関わっていくことが大切。 →就労移行支援事業所も多く参加していたため事業所の紹介をする…どの事業所も利用定員に空きがあるためぜひご利用をとのこと。 ③企業懇談会について…3月10日(金)市役所10階講堂にて予定。その際に企業向けのパンフレットを部会で検討していく。懇談会后、第1庁舎1階の喫茶CHOUCHOU(シュシュ)にて懇親会を実施。できるだけ多くの企業に参加してもらうよう声かけをしていく。</p>	<p>開催予定日 11月15日(火)15:30～ ハーモニー桃の郷にて 「工賃アップについて」 12月13日(火)15:30～ 「一般就労・職場定着について」</p>
健康診断ワーキンググループ	<p>【開催日】10月4日(火) 長野市役所にて 「健康診査に関する各制度の比較」を基に意見交換。 ・市民検診があっても行かない人が多い。特定の医療機関ではなく普段通い慣れている事業所で健診ができれば、高齢化もあり人間ドックを必ず受けてもらっているという事業所もある。→がんの早期発見につながったケースも。健康診断が補助金の中には含まれていて給付費の中に入っていない理由とすると国の医療制度改革が考えられる。 以下の2点で検討していけるのではないか。 ①30歳以上の人の国保の健診の受診場所を柔軟に対応。 ②18歳～30歳までの人が健診を受けられるようにする。</p>	<p>☆健康診断WG 次回は保健師・国民健康保険課を講師に迎え、健康についての研修会を公開講座的に開催予定。</p>
かつどう部会	<p>【部会報告】：10月28日(火) ふれあい福祉センターにて 「手厚い支援が必要な方の支援について事例を通して考える」 ～4事例の発表～ 事例①：生活介護事業所に通う行動障害がある自閉症の方の支援について 事例②：生活介護事業所に通う知的障害がある統合失調症の方の支援について 事例③：地域活動支援センターに通う統合失調症の方の支援について 事例④：生活介護事業所に通う身体障害がある統合失調症の方の支援について →その後グループに分かれて事例についての感想、日頃の支援の振り返りや抱えている課題を共有する。</p>	<p>開催予定日 11月18日(金)15:30～ ふれあい福祉センターにて 「通所施設における、活動の充実について【後編】(予定)」</p>
くらし部会	<p>【居宅介護事業所における外出支援の課題について】開催日：10月25日(火) *「同行援護」について意見交換。 外出支援の範囲や内容については各事業所の体制などによって異なっている。 【課題①】身体介護有無の基準が分かりにくい。→基準の説明を。 【課題②】買い物支援→ヘルパー沢山の荷物を持った場合に利用者の安全確保が困難。 ※想定できることはプランに盛り込むなど相談支援専門員の役割も大きい。 【課題③】支援者のスキル【課題④】乗り物への乗降→駅員のサポート受けるのも方法。 【GH世話人連絡会準備会】開催日：10月27日(木) *話し合う議題について 【虐待】虐待やグレーゾーンの説明を簡単にしてもらう。 ・支援の良し悪し・職員間の連携や人間関係・迷った時の判断基準・自己コントロールのこつ 【差別】合理的配慮の意味も含めて導入。分かりやすい説明をもらう。</p>	<p>開催予定日 11月22日(火)10:00～ ふれあい福祉センターにて 「GH世話人連絡会」</p>
けんり部会	<p>【部会報告】10月の開催はありません。</p> 	<p>開催予定日 11月28日(月)15:00～ ハーモニー桃の郷にて 「一般就労における障害者雇用の現状について」</p>
当事者部会	<p>【部会報告】10月の開催は風・夜ともにありません。</p> 	<p>開催予定日 【昼の部】 11月22日(火)13:30～ 市障害者センターにて 【夜の部】 11月14日(月)18:30～ ふれあい福祉センターにて ※事前に申し込みが必要。 【問い合わせ先】 電話026-285-1900</p>

部会・委員会など	10月の報告・今後の予定等	次回(11月)開催のご案内
ケアマネ 連絡会	開催日:10月5日(水)・12日(水)・19日(水)・26日(水) *各専門部会・委員会の報告 *ふくしネットフェスタについて *相談支援専門員等スキルアップ研修の内容について→地域移行コースの相談支援専門員向けのアンケート調査の内容の検討 *各専門員からの報告 *計画相談審査について *サポートブックの確認 *圏域障害者総合支援センター連絡会に向けて 【相談支援体制の見直しについて意見交換】 ・現状(サテライト型)のメリット・デメリット及び今後の体制について意見交換	開催予定日 11月2日(水)・9日(水)・16日(水)・30日(水) ハーモニー桃の郷にて
ケアプランナー・ 指定相談支援事業所 連絡会	開催日:10月の開催はありませんでした。 	開催予定日 11月7日(月) 13:30～ ハーモニー桃の郷にて 「日頃の業務の見直し～相談アンケートから～」
施策フォーラム		開催予定日 11月8日(火) 13:30～ ハーモニー桃の郷にて
共に暮らす まちづくり 研究会	開催日:10月の開催はありませんでした。	開催予定日 11月25日(金) 13:30～ トイゴ4Fにて 「やさしいお店づくり～店主が取り組む合理的配慮～」
地域でいこう 委員会	開催日:10月20日(木) 長野市保健所にて開催 *地域移行専門員より ・地域移行支援関係者研修会のお知らせ:11月21日(月) 大豆島公民館にて開催予定。→ライフパートナー(ピアサポーター)の活動と実践を通じた地域移行支援の具体的取組を学ぶ。 ・個別ケース…入院中で退院の意向がなく家族の迎えを待っているケースについて。 *病院関係者との連携について→県で開催された研修会にも病院関係者の出席が少なかった。しかし個別のケースでは連携が取れている。CW一人ひとりとは前向き。→「講師」という形で協議会に参加してもらうことも検討。 *スキルアップ研修について→地域定着支援について裾野が広がればよい。相談支援専門員に対し現在担当しているケースについて、緊急時の対応をした件数や内容についてアンケートを実施する方向で進めていく。	開催予定日 11月17日(木) 10:00～ 長野市保健所にて ・スキルアップ研修のアンケートについて 等
医療的ケア 支援委員会	開催日:10月3日(月) にじいろキッズらいふにて開催 *学習会 長野市危機管理防災課・福祉政策課より ・避難行動要支援者避難支援プランとは…非難を支援する、避難までの逃げる計画。 ・福祉避難所について…協定を結んでいるが具体的なところまでは及んでいない。 *グループ検討 ①医療的ケア情報ガイド ・情報ツウに医ケアバージョンを付け加えたらどうか。各圏域で使えるようにするか検討。 ②非常災害時の避難マニュアル・個別支援計画作成 ・保健師は緊急情報連絡カードで情報のやりとり可。 ・養護学校ではいざという時のために保護者に緊急的な病院の体制をとれるように勤めている。日常から緊急時への備えを意識している。 ・ゆうてらすより…病院の主治医同士の関係性、役割分担が必要では。	開催予定日 11月14日(月) 15:00～ にじいろキッズらいふにて ①抱えている課題についての情報交換・共有 ②グループ検討
運営部会	【開催日】 10月25日(火) ハーモニー桃の郷にて開催 *障害者週間について ①ふくしネットフェスタの反省…相談については児童の事業所への問い合わせが多かった。広場の電源のブレーカーが落ちた件については事前に準備をしっかりと。説明会に関しては午後に来場者が減ってしまった。また大人と子どもが分かりにくい。来年度に生かしていく。当事者部会からは来年もぜひ参加したいとのこと。 ②障害者差別解消法の講演会について…テーマを広く市民に分かりやすいものに工夫する。 *相談支援体制の見直しについて…アンケート結果を公表。	開催予定日 11月17日(火) 13:30～ ハーモニー桃の郷にて 「全体協議会、まとめと来年度に向けて等」
ふくしネット フェスタ ワーキンググループ (実行委員会)	【執行部】 開催日:10月7日(金) 希来里にて【実行委員会】 10月12日(水) 桃の郷にて開催 *広報、販売、説明会、ステージの各係の現状を報告。 *各係に分かれて当日の流れの最終確認→全体の集約。 *会場の飾りつけなどの作成→設置場所の確認。	開催予定日 【フェスタ反省会】 11月8日(火) 15:30～ ※執行部のみ参加



Pick Up!

長野市相談支援専門員等スキルアップ研修 (地域移行支援・地域定着支援コース)のお知らせ

- *日時：12月2日(金) 10:00～17:00(受付9:30～)
 - *会場：長野市生涯学習センター(ToiGO) 4階 大学習室1 (〒380-0834 長野市鶴賀門御所町1200)
 - *定員：150名 *受講料：無料 ※駐車場は有料となります。
 - *対象者：興味・関心のある支援者、障害福祉サービス事業所職員、相談支援専門員、地域相談支援従事者など
- ※午前/午後 どちらかの参加も可能です。

【内容】

- ・地域生活を支援していくためには ～緊急時の対応を考える～
(アンケート調査から・緊急事態における支援事例・グループワーク)
- ・講義「精神障害者の処遇の歴史と地域生活の支援の課題」
講師：齊藤 晋治 氏(健康科学大学 健康科学部 福祉心理学科)
- ・講義・演習「精神障がい者の理解とかわり方」
講師：池谷 進 氏(健康科学大学 健康科学部 福祉心理学科)

*申し込み締め切り日：11月25日(金)→コーディネートプラザながのまでFAXにてお申込みください。

*お問い合わせ先

板倉(ライフサポートりんどう相談室 239-7077)・小池(まい・すてっぷ相談支援室 268-0666)・川俣(皆神ハウス相談室 278-9566)

障害者週間推進事業
障害理解特別企画第2弾

地域で暮らす2016!

入場無料
どなたでも参加できます

「差別ってなあに? ～考えよう あなたにできること～」

「差別ってどんなこと?」、「障害ってどんなこと?」

平成28年4月に「障害を理由とする差別の解消に関する法律(障害者差別解消法)」が施行され、「障害者が社会に合わせる時代」から「社会が合わせる時代」になりました。法律のこと、障害者のこと、差別の現状などを知ることによってみんなが暮らしやすい社会ってどんなものか…一緒に考えてみませんか?

■日時：12月11日(日) 13:30～15:30 (受付13:00～)

■会場：長野市若里市民文化ホール 2階 会議室

*会場はバリアフリーです。車いす用トイレ、エレベーターがあります。
また要約筆記者、手話通訳者がいます。

■講師：佐藤 彰一 氏(全国権利擁護支援ネットワーク代表 國學院大学法科大学院教授、弁護士)

■主催：長野市・長野市障害ふくしネット

企画・運営：社会福祉法人 信濃の星

お申込み・お問合せ：コーディネートプラザながの FAX:026-285-1909 TEL:026-285-1900

